



地域政党

# 神奈川ネット



県政に提案！  
青木マキ

横浜市議会議員

未来につなぐ働き・暮らし

プロフィール

市立みたけ台中学校、県立市が尾高校卒業  
東洋大学短期大学英文科卒業  
グラフィックデザイナー  
(株)たまプラーザぶんぶん電力取締役  
横浜市会議員(2015年～)



私はこの4年間、生活者の声を代弁する議員として活動してきました。活動の原点は、1986年に起きた切尔ノブイリ原発事故です。中学時代、ドイツとの市民交流にホストファミリーとして関わり世界とのつながりを身近に感じていた私には、大きな衝撃でした。さらに2011年には東日本大震災による福島原発事故が発生。「これ以上過ちを繰り返してはいけない、人々が平和で安心して暮らし続けるために、持続可能な未来をつくらなければ」と強い思いを持ちました。



子ども時代を過ごした青葉区で、私は子育てをし、働き・暮らしています。この身近なまちから人々の生活を豊かにする持続可能な循環型経済をつくり出したい、市から県へと、この思いをつなぎます。



まちに出て  
議員年金アンケート  
実施中

応援して  
います



若林ともこ

立憲民主党参院比例第18総支部長  
元横浜市議会議員  
前神奈川県議会議員



大河原雅子  
立憲民主党  
衆議院議員



向田映子  
女性市民コミュニティバンク理事長  
元横浜市議会議員



市政に提案！  
平田いくよ

神奈川ネット・青葉副代表

子育て・介護は社会の仕事

プロフィール

大阪府茨木市生まれ。追手門学院大学卒業後、精神科クリニック勤務を経て看護学校で学びなおす。看護師として国立がんセンター中央病院勤務。結婚を機に横浜へ。関東労災病院勤務。結婚・出産、育児休業中に地域とつながる大切さを実感。生活クラブコモンズ運営委員長の活動やプレイパークづくりに取り組む



子どもと共に  
自転車で走る～

私は中学時代に不登校になった経験から大学で心理学を学び精神科クリニックに勤務。その中で心だけではなく身体的なケアの必要性も感じて看護師資格を取得。病院看護師として患者さんの退院後の在宅生活を支えるサポートがいかに大切かも学びました。また生まれ育った地を離れての出産・育児を経験する中で、子育てをサポートするしきみがもっときめ細やかにほしいという当事者としての切実な思いが生まれました。



子どもの虐待をめぐる悲しい事件が相次いでいます。暴力は絶対あってはいけないこと。だからこそ子育てに孤立している親をサポートすること。気持ちに寄り添い「虐待を未然に防ぐ」ことが大切なのです。当事者の立場から声を挙げていきたいと思います。